

センチュリーのキャッチコピー、大募集!!

この度日本センチュリー交響楽団では、4月からの新しいシーズンに向けて楽団のキャッチコピーを、一般公募することになりました。

今後もっと多くの方に日本センチュリー交響楽団を知ってもらい、より多くの皆様に身近な存在として愛されるような楽団になるため、そしてこれからのセンチュリーと一緒に育てていただくために、一般の方々より広くアイデアを募集いたします。どなたでもご応募いただけます。

センチュリーやクラシックファンのみならず色々な方に周知するべく、ニュースに取り上げていただけますよう、ご協力をお願い致します。

【応募方法】

以下、いずれかの方法にて募集。

日本センチュリー交響楽団 代表メール<info@century-orchestra.jp>にて応募。/日本センチュリー交響楽団公式 Twitter または Facebook で投稿。/FAX<06-6848-3345>にて応募。/日本センチュリー交響楽団の主催公演(*)の会場内で応募。(3/31公演まで)

【募集期間/内容】

2022年2月20日(日)~3月31日(木)

一言で楽団の特徴や魅力が伝わるようなもの、あまり長くないもの(10~15文字程度)。

キャッチコピーは、シーズン最初の定期演奏会(4/21第263回定期演奏会)会場にて発表します。

併せてホームページ、SNSでも発表。)。

来シーズンからの広報物(チラシ、ポスター他)などに楽団名と一緒に使用となります。

採用されたキャッチコピー考案者の方にはプレゼントをご用意しています。

日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団は、豊中を拠点に活動するオーケストラです。

飯森範親 首席指揮者、久石譲 首席客演指揮者、秋山和慶 ミュージックアドバイザーという3名の指揮者陣を筆頭に現在約50名の楽団員が在籍しています。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズの他、クラシック以外のジャンルのコンサートまで幅広い演奏活動を展開しています。

特に緻密で美しいアンサンブルと透明感溢れる音色が高く評価されており、多くのファンの心を捉えています。また、異業種とのコラボレーションなどユニークな活動が話題になる等、大阪の4つのオーケストラの中でも唯一無二の存在感を発揮しています。

この2年は、長期にわたるコロナ禍の影響による収益の落ち込みから楽団存続の危機に陥るなど、苦難に見舞われてきましたが、クラウドファンディングや皆様からの温かいご支援などに助けられながらセンチュリーは日々歩みを続けております。

【本件に関するお問合せ】

公益財団法人日本センチュリー交響楽団

事業部 広報担当 前田聡子

大阪府豊中市岡町1-1 きたしん豊中ビル6階

TEL:06-6848-3333